

【事業のポイント】

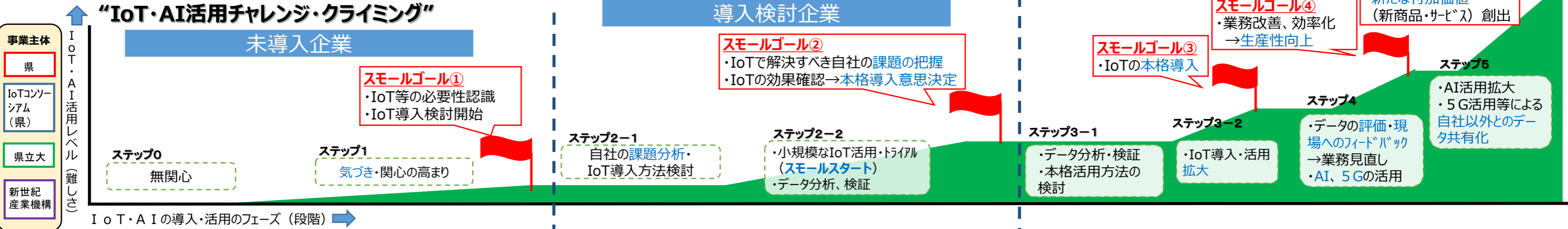
〔県内企業（コンソ会員）の現状〕
 ①IoT・AIを令和2年度までに導入・活用した企業
 IoT：36.5% AI：15.3%
 ②5Gを今後1年以内に取り組みたい企業 11.8%

◎アフターコロナ時代に向けたIoT・AI・5G活用のさらなる促進

- IoT・AI活用段階に応じた「次につながる」きめ細かな伴走型支援の継続
- IoT・AI利活用に向けた理解の深化
- 生産性向上に向けた支援体制の強化・充実
- ものづくり企業における5G活用支援

◆IoT推進コンソーシアム会員へのアンケート結果（1）（R2.9実施、85社回答（全344社））

①IoT導入・活用に必要なこと	②IoT導入・活用に向けて県やコンソに求めるもの	③AI導入・活用に必要なこと	④AI導入・活用に向けて県やコンソに求めるもの
1 自社の課題の把握・抽出 (50.6%)	1 セミナー・講演会・勉強会 (49.4%)	1 導入事例の普及 (37.6%)	1 セミナー・講演会・勉強会 (54.1%)
2 経営者層の理解 (48.2%)	2 導入事例の普及 (42.4%)	2 自社のAI活用人材の確保 (36.5%)	2 技術・ツールに係る詳細な講座 (43.5%)
3 現場層の理解 (43.5%)	3 企業訪問・視察 (36.5%)	3 経営者層の理解 (28.2%)	3 導入事例の普及 (40.0%)
4 データの分析・活用方法の検討 (42.4%)	3 導入費用の支援 (36.5%)	4 現場層の理解 (25.9%)	4 企業訪問・視察 (31.8%)
5 自社のIoT活用人材の確保 (31.8%)	5 技術・ツールに係る詳細な講座 (32.9%)	5 AIシステム等の情報収集 (23.5%)	5 導入費用の支援 (30.6%)
6 導入費用の確保 (29.4%)	6 人材育成への支援 (17.6%)	6 導入費用の確保 (23.5%)	6 人材育成への支援 (24.7%)



普及啓発

(1)IoT・AI・5G活用理解促進事業費【7,900千円】

- ①-1 経営者向けセミナーの開催（基本・気づき編）
IoT概要、事例紹介（課題分析、導入効果等）[1日×2回程度]
- ② IoT等導入企業視察
先進企業訪問[基本コース、応用コース各2回程度]
- ③ IoT・AI体験イベントの開催
T-Messe2021の会場をフィールドとしたIoT・AIの活用事例デモ
- ①-2 経営者向けセミナーの開催（応用・活用編）
5G・AI概要、データ活用事例、効果検証・意見交換等[1日×2回程度]

人材育成

(2)IoT・AI・5G現場リーダー育成事業【4,100千円】

- ① IoT・AI講座（活用実践編・座学）
県立大「先端技術リカレント教育セミナー」との連携を予定
- ② IoT・AI講座（活用実践編・ワークショップ）
具体的導入プランの検討 [5日間程度×1回]
- ③ IoT・AI講座（活用応用編）
データサイエンス、AI・5G最新技術動向、DX等に関する演習 [4日間程度×1回]

資金的支援

(3)IoT・AI活用ステップアップ補助事業費【21,000千円】

- ① スモールスタート支援（ホップ）補助金
補助率1/2、上限500千円×10枠（R②9件）
小さな単位でのIoT活用（スモールスタート）による、データの見える化→課題把握のレベルまで支援
- ② 本格展開支援（ステップ）補助金
補助率1/2、上限1,000千円×10枠（R②9件）
IoTの活用拡大、AIの活用による、データの分析→業務改善のレベルまで支援
- ③ フル活用支援（ジャンプ）補助金
補助率1/2、上限2,000千円×3枠（R②1件）
AIの活用拡大、自社以外とのデータ共有による、業務最適化→新たな付加価値創出レベルまで支援

新 富山県中小企業リバイバル補助金（地域産業支援事業）【1,500,000千円】 補正

中小企業・小規模企業者が、ウィズ・コロナ、ポストコロナを見据えた「新しい生活様式」やデジタル化に対応し、事業活動を再建し成長発展を図るため、販路開拓や感染症対策、DX等に加え、企業連携や業態転換等による新ビジネスの創出など意欲的な取組みを支援

【通常枠】①DX（デジタルトランスフォーメーション）推進 ②販路開拓・売上向上 ③新商品開発 ④環境改善 ⑤働き方改革・人材育成
 ・補助率：（中小）2/3、（小規模）3/4 ・上限1,000千円（下限300千円）

【特別枠】①企業間連携「ワンチームとやま」枠（複数企業が連携した新事業展開等） ②業態転換・事業承継枠（新市場の開拓や新規事業の立ち上げ等）
 ・補助率（中小）3/4、（小規模）4/5 ・上限2,000千円（下限500千円）

普及・調整

(4)IoT推進コンソーシアム活性化事業費【2,000千円】

- ①コンソーシアム全体会
講演会、コンソーシアム活動報告等[2回程度]
- ②企画推進委員会等の運営
運営委員会（コンソーシアムの重要事項を審議）の開催[2回程度]
企画推進委員会（企画内容の検討等）の開催[6回程度]
- ③企業現況・ニーズ調査
タイムリーに施策に反映するための調査 [2回程度]
- ④ウェブサイト・ニュースレター
会員向け最新情報、施策情報等の配信
- ⑤共有型とやまものづくりIoTプラットフォームの普及

普及・相談・指導

(5)IoT・AI活用等生産性向上支援事業費【17,000千円】

- ① IoT等支援コーディネーター、統括ディレクターの配置、相談窓口拠点の設置、指導者派遣
導入から活用まで各種相談対応、相談内容に応じた指導者の派遣、企業回りによるIoT導入企業開拓
- ② IoT・AI活用出前講座（「出前型IoT・AIラボ」）
企業に出向いた講座、ツール紹介
- ③ IoT・AI指導者育成研修
企業の悩みや相談に対応するIoT・AI指導者を育成（15名程度） [座学・現場実習等計15回程度]
- ④ 指導者の質向上事業
R①②に育成した指導者のフォローアップ、情報交換の場の創出

5G

(6)ローカル5G活用スマートファクトリー推進事業費【11,000千円】（商工企画課事業）

◆IoT推進コンソーシアム会員へのアンケート結果（2）（R2.9実施、85社回答）

- 5Gに関心あり (85.8%)
- 5Gを活用したい (40.0%)
- 5G活用の課題
1 技術や必要な機器等の情報不足 (52.9%)、サービス内容等基本情報不足 (52.9%)
3 導入事例の不足 (41.2%) 4 導入費用の確保 (30.6%)

新

- ①導入に向けた普及啓発…分野別セミナー（情政事業）、事例紹介セミナー、活用相談会の実施
- ②ローカル5G活用スマートファクトリー推進事業費補助金・技術実証や計画策定等を支援 補助率1/2、上限2,500千円